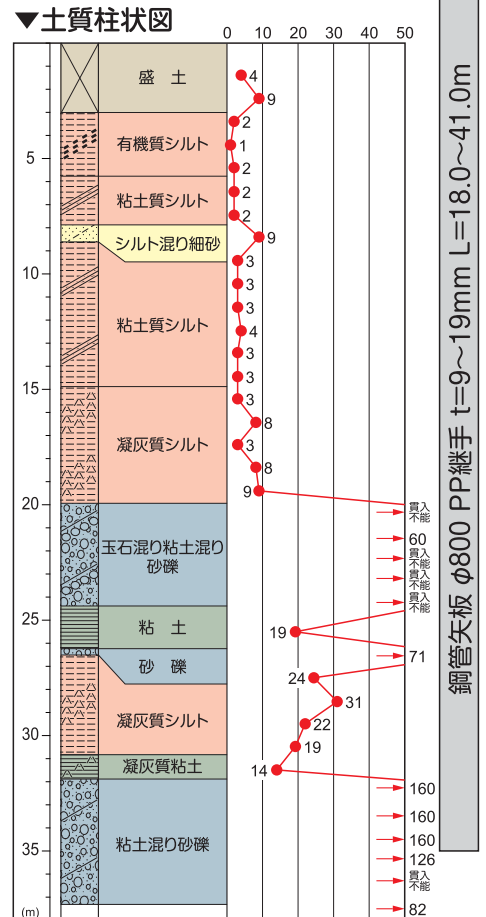
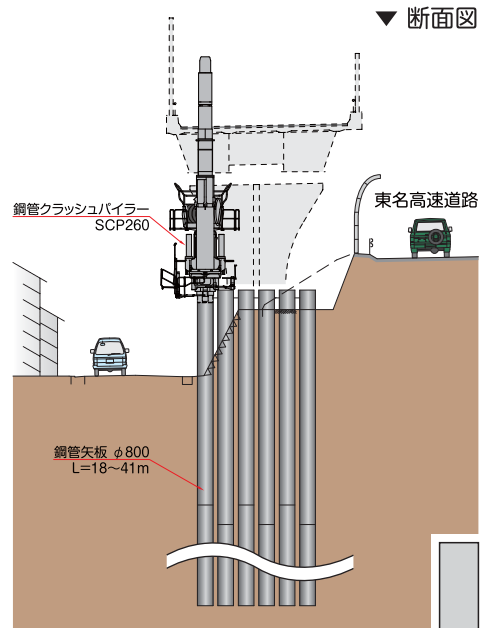
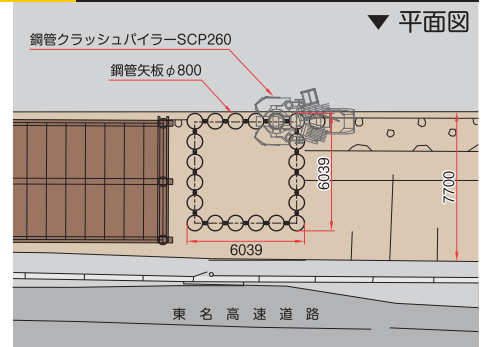


鋼管矢板圧入工法



▼ 工事概要

工事名	東名高速道路(改築)厚木インターチェンジ橋(下部工)工事 P3~P9		
施工場所	神奈川県 厚木市 岡田地先		
発注者	日本道路公団 東京建設局 厚木工事事務所		
施工業者	アイサワ工業・森組建設共同企業体	圧入業者	株式会社 技研施工
区分	オーガ併用圧入	施工期間	平成16年2月~18年9月
施工機械	鋼管クラッシュパイラーSCP260, クラックレールCB-1, パイルランナーTB4		
工事目的	東名高速道路厚木インターチェンジの改築(鋼管矢板井筒基礎)		
型式・寸法	鋼管矢板φ800、900 PP継手 t=9~19mm L=18.0~41.0m n=185本		
特長・効果	東名高速道路の法面における、狭隘な現場での施工が可能 周辺の生活環境に対して、振動・騒音による悪影響を与えず施工が可能 最小限の削孔で圧入するため、しっかりとした支持杭を構築できる。 圧入管理システムにより支持力を確認でき、構造体としての性能保証ができる。		
	※ NETIS登録番号:CB-980118-V、CB-980119-A (新技術情報提供システム)		

※ 50を超える場合は換算N値とする。